

令和元年度第2回安城市地域ケア推進会議及び安城市医療・介護・福祉ネットワーク協議会

日時 令和元年5月16日(木)

午後1時30分～午後3時

場所 社会福祉会館 3階 会議室

1 会長あいさつ

本日の議題(1)は在宅医療サポートセンターの事業報告。在宅医療サポートセンターは平成27年度から平成29年度までの愛知県医師会の事業である。平成30年度からは安城市の事業となり1年に1度地域ケア推進会議で事業報告をすることになった。非常にたくさんの職種の方に見ていただけるので意見をお願いします。

2 議題

(1) 平成30年度在宅医療サポートセンター事業報告(資料1)

資料1の通りにスライドで説明。

意見

会長)

在宅看取りについて、自宅死の割合は、厚労省が死亡診断書に基づき自分の家で亡くなった人全てをカウントしているの、詳しい亡くなり方までは分からない。詳しく調査をすると、例えば、神奈川県のある地域では自宅死の半数以上が検死(孤立死)で看取りではなかった。また、亡くなる直前に病院へ搬送されるとそれは病院死に繋がる。

統計によれば安城市は全国、県より自宅死が少ないが指標が無いので詳しくは不明である。今後は看取りについて考えていくなれば自宅で亡くなった人はどんな状況だったのか詳しく評価する必要が出てくる。サポートセンターはこの辺りを独自に調査しているか。

在宅医療サポートセンター)

自宅死数-検死数=実際の看取り件数ではあるが、実際の看取り件数を出すかは地域によってさまざまである。実際の看取り件数を出すために医療機関に調査票を送っても回答率等に問題が出てくるのでサポートセンターとしての調査には限界がある。確実に調査をするなら行政ベースによる調査及びレセプトなどのデータ分析が必要である。また警察に検死数を問い合わせることも考えられるが、おそらく自治体からの問い合わせにしか回答してくれない。

会長)

今後の課題として考えたい。

(2) サルビー見守りネットへの市外事業者(西尾市在宅医療介護連携支援センター)の登録について

事務局)

西尾市は電子連絡帳を活用していないため、安城市で登録したいとの申し出があった。3

月にサルビー見守りネットの利用規約を改正し、プロジェクト機能を生かして情報共有する仕組みを提供する目的にも合致するため、西尾市在宅医療介護連携支援センターの登録について承認をいただきたい。

会長)

オフィシャルな事業所なので問題は無いと思われる。

意見、質問

なし

→承認賛成の挙手多数あり。

→西尾市在宅医療介護連携支援センターのサルビー見守りネットへの登録が承認された。

(3) 情報共有

地域支援部会)

○新聞記事の紹介

安城市社会福祉課では「避難行動の基本モデル（地震）案」を策定中である。これは各自主防災組織で避難行動【一時避難場所をどこにするか、最寄りの避難所へどのように移動するか、要支援者に対してどのように対応するか、安否確認の流れなど】をルール化していくことを目的としている。

このうち、高齢者や障害者がどう避難するかを定める「災害時ケアプラン」をケアマネジャーや相談支援専門員が作る動きが広まっているとの記事が昨日の日経新聞夕刊に掲載された。要支援者本人をよく知る福祉の専門職が仲介役となり、当事者や地域住民と話し合って作るのが狙いとのこと。この地域ケア推進会議の中にはケアマネジャーを始めとした専門職の皆さんが多数出席されているので参考までに配布させていただいた。

意見、質問

在宅医療サポートセンター)

安城市内の福祉避難所の開設と関わる問題ではないか。ケアマネは、一般の避難所に要介護者が来ても介護できないこと、福祉避難所の開設基準をおそらく把握していないだろうから、この会議で社協に意見を聞きながら検討していくと良いのではないか。

保健福祉部会)

福祉避難所受け入れ基準や福祉避難所と特定福祉避難所の連携方法について具体的な内容は未定である。記事の、災害時ケアプランに近い取り組みとしては、社協が安城市の危機管理課からの委託で取り組んでいる自主防災支援事業の中に要支援者の個別支援計画を作成する項目がある。社協は記事のようなケアマネジャーとの関わりは考えていなかったが、安城市はケアマネとの関わりについて方向性があれば教えて欲しい。

地域支援部会)

地域の自主防災組織での話し合いは、今のところ全体のことを考えている段階で、個別の対応まではしていない。

高齢福祉課長)

今年度中には整えたい。

☆会長より地域ケア推進会議懇親会の提案あり。

詳細は事務局で調整することになった。

日にち：7月11日（木）、18日（木）、25日（木）のいずれか

時間：19時スタート予定

場所：未定

連絡事項

・在宅医療・介護連携推進のための研修会

① テーマ：エンドオブライフ・ケア研修会（医師会部会）

日時：令和元年6月15日（土）午後1時30分から午後5時まで

場所：医師会館 2階 大会議室

講師：杉浦 真 氏

定員：30名（事前申込制）

→申し込みは終了した。

② テーマ：自立支援の核心に多職種で迫る～生活機能向上連携加算を引き合いに～（リハビリネット部会）

日時：令和元年6月26日（水）午後6時30分から午後8時まで

場所：市民会館 大会議室

講師：未定

地域支援部会 加藤氏退任あいさつ

平成27年度から4年間出席しました。専門職中心の会議で町内会の立場でどのようなことができるか不安でしたが、みなさんのおかげで務めることができました。4年間でみつけるつながるネットワークの運用改善に向けた見直し提案、在宅医療ガイドブックの内容に関する提案、避難行動要支援者名簿の改善提案などをさせていただきました。在宅看取りについても、もう少し関わりたかったです。長い間ありがとうございました。

次回 令和元年6月20日（木）午後1時30分～2時30分 社会福祉会館 会議室
地域ケア推進会議終了後、引き続き、認知症初期集中支援チーム検討委員会を開催する。

